

令和 2 年度 情報専門部活動報告

情報専門部は、酒田光陵高校情報科並びに IT サイエンス部の支援を中心に専門部の活動を行っている。例年は、情報の授業や普段の部活動で培った技術を活かし、地域の子どもたちに楽しんでもらうため、地域の行事やイベントに参加し、子ども向けデジタルアートイベントを開催している。今年度は、コロナ禍のため、行事等の中止、縮小によりこれらのイベントへの参加ができなかった。

その代わりとして、酒田光陵高校情報科が主催として、酒田駅前交流拠点施設ミライニにおいて、2月に2回イベントを実施した。

1回目は2月6日(土)、7日(日)に情報科での授業や課題研究等の成果発表会である「IT-ACE 発表会」を実施した。

酒田光陵高校情報科3年次生が中心となり、情報科での学びや課題研究の成果等をポスターセッション形式で発表をした。



図 1 : IT-ACE 発表会 ポスターセッション



図 2 : IT-ACE 発表会 来場者の方へ説明

展示を行った研究テーマは「新型コロナウイルス感染症の感染状況シミュレーション」や「AI カメラを利用したゴミの自動分別システム」、
「ドローンを利用した旧校舎内部の 3D モデル作

成」など計 9 テーマであった。2 日間合計約 100 名の一般来場者の方から参加いただき、情報科での学びの様子や研究内容について、知っていただく機会となった。

2 回目は 2 月 28 日(日)に小学生向けプログラミング教室を実施した。

酒田光陵高校情報科教員が中心となり、micro:bit を利用したプログラミング学習を体験してもらった。



図 3 : 小学生向けプログラミング教室



図 4 : 小学生向けプログラミング教室

5 名の小学生に参加をしていただき、LED を表示させるところから、音をならす、センサーの利用方法など導入部分を解説し、後半は自由に制作を楽しんでもらった。児童の中には初めて触ったにも関わらず、自作のゲームを完成させた子もあり、どの児童も熱心に取り組んでいた。

来年度以降は、状況が許せばデジタルアートイベントやプログラミング教室を開催し、多くの方に情報技術について触れてもらえる機会を作っていきたい。